

* 明治19年の初代東京天文台長寺尾寿の31歳の写真発見

アーカイブ室新聞第18号に「井上四郎資料 1 初代東京天文台長寺尾寿の記念行事の集合写真」、第22号に「先の記念写真は寺尾寿教授在職満25年祝賀会とわかる」という記事を書いた。この記念写真は明治42年(1909年)6月6日にあった祝賀会の記念写真であった。今回発見した写真は、学士会発足のきっかけとなった、旧東京大学が東京帝国大学に改まった明治19年(1886年)4月18日、旧東京大学初代総理「加藤弘之」の謝恩会が小石川植物園であった記念写真(写真1)であり、その中に寺尾寿が写っていたのである。この謝恩会の記念写真は学士会が発行しているU7(U SEVEN Vol.031 April 2010)の裏表紙に掲載されていて、出席者122人すべての名前が分っている。



創立の発端となった加藤弘之先生(前から2列目、右から4人目) 謝恩会<明治19年4月18日、小石川植物園にて。出席者122名>

写真1 加藤弘之初代東京大学総理の謝恩会記念写真

この写真は、寺尾寿教授在職満25年祝賀会より23年も前の写真である。寺尾寿は安政2年(1855年)9月25日生まれで、この祝賀会があった1886年には、弱冠31歳である。寺尾寿は明治17年(1884年)29歳で東京大学理学部星学科教授に就任している。寺尾は大正12年(1923年)8月6日に69歳で亡くなっている。

この謝恩会に出席した何人かは寺尾寿の教授在職満25年祝賀会にも出席している。出席者122人すべての名前が分っているので調べてみたい。写真2が謝恩会記念写真の像に名前を入れたものである。

